

秋晴れの下北半島を吟行

「陸」東北吟行会記

牧ひろし

平成十九年「陸」東北吟行会が、九月二十九、三十の両日、秋晴れの下北半島で行われた。

この吟行会は、昭和五十九年「陸」東北大会の名称で、山形県・羽黒山で開いたのがはじまり。以後、東北各県持ち回りで開催し、平成十三年東北吟行会と名称を変え、今年六回目の吟行会となった。

吟行会は地元青森支部の河口俳句会と弘前市の此岸俳句会の共催で、東北をはじめ東京、千葉、埼玉、三重など十都県から四十名が参加。

初日は青森駅と三沢駅に集合、バスで三沢市の寺山修司記念館を吟行したあと、原燃サイクル施設が建ち並ぶ六ヶ所村からはまなすラインを北上し、霊場恐山に到着。硫黄が噴き出す三途の川や、極楽と呼ばれる宇曽利湖を吟行し

た。

寺山修司は、昭和十（一九三五）年青森県弘前市生まれ。父が警察官のため県内各地を転居し、九歳から十三歳までの少年時代を三沢市で過ごした。高校時代から俳句をはじめ、青森高校では排誌「牧羊神」を発刊したり、全国高校俳句大会を開催している。

以後、短歌、詩、演劇、映画と多彩なジャンルに活躍、前衛的な表現でカリスマ的存在であった。昭和五十八（一九八三）年肝硬変のため四十七歳で死去。平成元（一九八九）年、三沢市の市民の森に寺山修司顕彰文学碑が建立され、同九年には記念碑のすぐ近くに、寺山修司記念館が開館した。

霊場恐山は、比叡山、高野山とともに、日本三大霊場のひとつ。一千二百年前、慈覚大師によって開かれた。



恐山冷水にて一服

地獄といわれる三途の川や賽の河原は、硫黄が噴出。一方の極楽は、周囲十キロメートルのカルデラ湖宇留利湖が広がる。この地方では死ねば恐山に行くといわれ、七月の大祭は多くの信者でにぎわう。霊媒、巫女（いたこ）も有名。

吟行を終えた一行は、

下北半島国定公園薬研温泉に一泊。翌三十日は、ホテルニュー薬研で句会が開かれ、まず中村和弘主宰が「俳句の象徴性」と題して講演した。

この中で主宰は、芭蕉、蕪村、一茶ら江戸時代の俳人は、中国の文学を必修課題とした。

蕪村の、

易水にねぶか流るる寒さかな

この句の易水は、中国・河北省の河川のことをいう。蕪村は京都の鴨川を見立てたようだが、鴨川では単なる写生

に終わってしまう。それで易水と詠んだ。この易水には、有名な故事がある。

風肅々として易水寒し

壮士一たび去つて復還らず

これは、秦の始皇帝を暗殺しようとして失敗した衛出身の壮士・荊軻の辞世の詩であり、蕪村はこの故事を題材として、人間の心の寒さをうたっている。

芭蕉の、

葱白く洗いたてたる寒さかな



ねぶた展示の前で

この句は、死者を悼む一片の心をうたったもので、葱白くは白い喪服を象徴している。蕪村は芭蕉に、並び立つ意欲を燃やしていた。

この時代の俳句は、象徴性の句が多い。象徴性は日本の伝統

的なひとつの形であり、象徴性を帯びることによって、句に奥深さが出る。現代の俳句は、平板で象徴性に欠ける。大いに反省すべきである。と強調した。

句会では囁目吟二句を投句、中村主宰ら十人が選をした。

この結果、佐藤禎子（千葉）が8点で一位、以下②山本千代子（東京）、③藤川夕海（三重）、④佐々木路呼（青森）、⑤永井アイ子（千葉）、⑥柴田草坐（青森）、⑦伊藤泰子（青森）、⑧藤川穂香（三重）の順となった。各選者の特選句と、主宰の選は次の通り。
浅沼眞規子選

秋寂びてイタコの部屋の敷居に砂 山本千代子

高田廣稲子選

草紅葉骨の軽さの石を積む 佐藤 禎子

山本千代子選

恐山うつつの緑残る秋 鎌田 史子

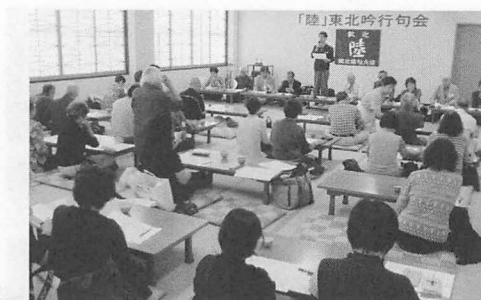
米川五山子選

抽斗を引けば無限の芒原 佐藤 禎子

中村仿湖選

抽斗を引けば無限の芒原 佐藤 禎子

小菅白藤選



句会で講評する中村和弘主宰



主宰の「天」を受賞した佐々木路呼さん

秋の風引き出しの中修司いる
若井嘉津子選

この秋思修司碑に問う祖国とは

泉風信子選

火山ガス噴きて孕みし葛嵐

稲村茂樹選

毒きのご指して漢のジョーク出る

中村和弘主宰選

天 抽き出しのバケモノ詛る枯木立

地 花嫁とみまかう地蔵の夏衣

人 秋寂びてイタコの部屋の敷居に砂

佳 宇曾利湖へ施餓鬼の石を積みにつけり

〃 幾千の風吹き賜ふ秋の土

〃 頂点にカラス秋暑の恐山

〃 鰯雲寺山修司の大あぐら

〃 湯の塩にちちろの骸包みゆく

〃 砂に染みる硬貨の腐蝕秋澄めり

〃 宇曾利湖の砂に惑いし秋の蜘蛛

柴田 草坐

木村 稜太

永井アイ子

三浦星津女

佐々木露呼

泉 風信子

山本千代子

木村 稜太

松浦 廣江

山本千代子

高田廣稲子

藤川 夕海

加藤 明虫

上田 桜



主宰と青森支部メンバーを中心に記念写真(1)



主宰と青森支部メンバーで記念写真(2)